

総務厚生常任委員会

災害対応は生産に関する部分等も優先的に

12月9日に所管事務調査を行いました。説明事項と主な質疑内容は次の通りです。

①「第4次行財政改革大綱の進捗よく状況について」

委員 遊休資産の処分についての課題をどう考えているか。

当局 処分が可能と思われる部分は、優先的に処分を進めてきている。これまでのような処分の考え方ではなく、政策的に再生することや民間の力にゆだねていくことも考える必要がある。
委員 共同調理場について、委託先と職種変更の状況はどうか。
当局 委託に関しては、今後の方向性について話し合いを詰めている最中である。2名が一般行政職に職種変更を行っている。

②「白鷹町振興実施計画(案)(平成26年から28年度)について」

委員 災害復旧の優先順位は危険な所が1番になると思うが、生産に関するところなども優先的に進めていただきたい。

当局 生命財産に直接影響を及ぼすようなものについては優先したいと思うが、やらざる得ないものは発注せざるを得ないと考える。

委員 鷹山小学校や西中学校跡地の利用計画策定等の記述が全然ないが、どう考えているのか。

当局 まずは目標に向かって統合を着々と進めさせていきたい。地域の方々とも十分話し合いをさせていただき、地域の要望などもお聴きしながら、判断しなければならぬ時期が来ると思っている。

③「番号制度の概要について」

委員 利用範囲について、資料に記載のある3分野(社会保険、税、災害対策)以外に使用してはいけないのか。
当局 基本的に3分野に限られる。

委員 確実に本人であることの確認手段は。

当局 公的個人認証として、個人番号カードに、ICチップが付いている。これが本人証明となる。

④「第2次障がい者プランの策定について(中間報告)」

委員 グループホームについての課題をどうとらえているか。

当局 地域住民の理解を得る環境づくりを進めることが重要である。ハード面では、国県の補助制度等を踏まえた整備をどう進めるか、どこに用地を求めるとか、ソフト面では運営主体をどう構築し、どうサービスを提供していくかが課題となる。

委員 就労支援、企業への働きかけをどのように行っているのか。
当局 地元企業へのお願いをしていきたい。

委員 発達障害については、検診における早期発見、早期対応が重要と考えるが、どう対応していくのか。

当局 専門的な立場や様々な角度からの視点により、早期発見に努め、定期的な保育園訪問や連絡会等を行いながら対応していきたい。

その他

- ・消費税増税への対応等
 - ・空き家対策
 - ・町税等納付済通知書(口座振替分)の廃止
- 等について説明を受けました。

※ICチップとは、情報を記憶する電子部品の一種。



鷹山小学校 その後の利用は